

(書 式 5 - 3)

生前贈与の受遺者に対する遺留分減殺請求通知書

遺留分減殺請求通知書

平成〇〇年〇〇月〇〇日、被相続人〇〇〇〇が亡くなりました。

被相続人〇〇〇〇の法定相続人は被相続人の子である〇〇〇〇、〇〇〇〇、〇〇〇〇と私の4名です。

ところで、貴殿は、被相続人存命中の平成〇〇年〇〇月〇〇日ころ、被相続人から〇〇県〇〇市〇〇町〇番〇号宅地〇〇. 〇〇平方メートルの贈与を受けています。

私の遺留分は遺産全体の8分の1にあたりますが、上記贈与は私の遺留分を侵害しております。

よって、私は貴殿に対して、遺留分減殺請求権を行使します。

平成〇〇年〇〇月〇〇日

〇〇県〇〇市〇〇町〇番〇号
〇 〇 〇 〇

〇 〇 県 〇 〇 市 〇 〇 町 〇 番 〇 号
〇 〇 〇 〇 殿



解 説

(生前贈与の受遺者に対する遺留分減殺請求通知書)

生前になされた贈与も、遺留分を相続開始前の1年間にしたものに限り民法第1029条の規定によってその価格に算入する(民法第1030条前段)。

当事者双方が遺留分権利者に損害を加えることを知って贈与をしたときは、1年前にしたものでも同様とされる(民法第1030条後段)。

